HIROSHIMA UNIVERSITY BIODESIGN DIVISION

01
INTRODUCTORY PROGRAM

医療分野に関心のある、ものづくり企業・医療機器メーカーの皆さまへ

「作れる」から「求められる」へ。

医療機器開発の考え方を貴社専用のプログラムで。

ひろしまバイオデザイン　OneDayプログラム

広島大学バイオデザイン部門が、貴社の製品やテーマを題材に、医療現場のニーズから製品を考える手法「バイオデザイン」をご体験いただくプログラムです。他社と合同にせず、貴社の社員の皆さまだけを対象にオーダーメードで実施します。



こんなお悩みはありませんか

- ☑ 医療現場との接点が少なく、利用者の困りごとがわからない
- ☑ 開発中・既存の製品を何を基準に改良すべきか定まらない
- ☑ 自社の技術や製品を医療分野に展開できないか考えている
- ☑ 社内で出た製品案に、本当にニーズがあるのか確かめたい

OneDay プログラムの特長

01
貴社専用
他社と合同にせず貴社の社員の皆さまだけで実施します。
秘密保持条項を含む契約のもとで行うため、開発中の製品もテーマとして扱うことが可能。

02
貴社のテーマで
事前アンケートをもとに、題材と進め方を設計します。

03
3時間・1名から
推奨人数は2〜5名です。
対面・オンラインのいずれにも対応しております。

04
支援制度あり※
広島県からの支援制度をご活用いただけます。(今年度のみ)
※県内企業で機器開発の意図がある場合に限り
※広島県の承認が必要です

3時間の流れ

STEP 01
現場を知る
題材の製品が使われる医療現場と、利用者の困りごとを整理します。

▶

STEP 02
ニーズを言葉にする
解決すべき課題を、ひとつの文（ニーズステートメント）にまとめます。

▶

STEP 03
アイデアを広げる
ニーズを満たす解決策のアイデアを出し合います。

持ち帰れるもの　■ ニーズステートメント（草案）　■ 解決策のアイデアシート　■ 次に現場で確かめるべきこと

※OneDayプログラムは答えを出す場ではありません。ニーズから考える進め方を体験し、次の一歩を明確にする場です。

お申し込みから開催まで

1. 事前アンケートのご回答と同意書のご返送
   同意書は、広島県への申請に必要となるものです。
2. 広島大学から広島県へ申請
   承認まで 約1〜2か月程度 が目安です。
3. 承認後、広島大学との契約手続き
   秘密保持条項を含む契約手続きをいたします。
4. 日程を調整し、OneDayプログラムを開催

その先のステップ

OneDayプログラム　（このプログラム）手法を体験する

▼

ひろしまバイオデザイン Studio　病院の現場から、チームで3か月実践する

▼

フェローシップ　本格的に学び、医療機器開発に生かす

セミナー・サロンも不定期に開催しています。
継続して学び、交流する場としてご活用ください。
個別のご相談には、学術指導・共同研究もご用意しています。

広島大学
バイオデザイン部門の実績　個別支援企業 88 社　累計指導回数 1,011 回　医工連携セミナー 65 回

広島大学　ひろしまバイオデザイン

広島大学 バイオデザイン部門
TEL 082-257-1992 / 082-257-1555　biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp
https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/hiroshimabiodesign/programs/oneday